

# 子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業

## 探検！根来山げんきの森

和歌山地区・地区委員 岡田和久・指導者グループ代表 岡田和久

### 【事業のポイント】

- げんきの森ロングハイキングコースを1日がかかりで歩く
- 紅葉の森観察
- 動物たちの痕跡を見ながら森に暮らす哺乳類を考える
- 木登りやシダ飛行機など森の遊びを満喫する
- 樹木が茂り見晴らしが悪くなってきたハイキングコース



木登り

## 1. 事業の趣旨

### (1) 趣旨

- 疲れるまで、一日中、森を歩いてみて、森の中には、糞やぬた場など様々な動物たちの痕跡があったり、木登りをはじめ楽しくワクワクできる場所がたくさんあることを知る。
- みんなが利用するハイキングコースをどうすればより楽しい道にすることができるがみんなで考える。
- 森の中でのトイレの経験とその際のマナーを学ぶ。

## 2. 実施概要

### (1) 構成団体(運営体制)

日本森林インストラクター協会関西支部の中で、泉南及び和歌山地域在住メンバー4名により実施

### (2) 開催実績

月日	場所	参加者数	日帰り・宿泊	経費	主な活動
12月12日	根来山げんきの森	7	日帰り		げんきの森の探検
/					
/					
/					
/					

※必要に応じて枠を広げたり、行を増やしたりするなどして記載してください。

### (3) 具体的な取組の概要

- 山歩き
- タヌキの溜め糞やテンのうんちの中身観察、イノシシのぬた場の観察
- 木登りやウラジロ飛行機遊び
- 見晴らしポイントの選定
- 森の中でのトイレ体験

## 3. 成果と課題

### (1) 事業の成果と課題

#### 【成果】

- 保護者のない環境の中で、森の中を思いきり駆け回ることができた。
- 子供たちは我々も驚くほどの木登り能力を発揮していた。  
その中で、楽しさや達成感に加えて、危険な枯れ枝の存在や降り方のむつかしさなど、いくつかのことを学んだ。
- 動物たちの痕跡をいくつも発見し、この森に暮らす生き物たちのことを考えることができた。
- 草笛やウラジロ飛行機などの遊び、フユイチゴ、コバノガマズミ、シャシャンボなどの木の実の味わいなど、今まで知らなかった森の魅力に触れることができた。
- 他のハイカー目線で自分たちが歩く道をどんなふうに工夫すればより楽しく歩ける歩道になるか、他者の目線で考えることができた。

#### 【課題】

- 楽しさが先に立ち、興奮状態が続いてしまい、静かに感じたり考えたりというプログラムが少し実施しにくかった。
- 事前準備として、参加者に手袋の持参を伝えておらず、持っていない参加者は公園からお借りし

## 4. 団体プロフィール

	写真
--	----